

(書式 1 - 1 - 5 - 2)

株式譲渡制限会社の自己株式処分の株主総会議事録

臨時株主総会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）午前〇時から、〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目
〇番〇号所在当社本店（〇階〇〇会議室）において、臨時株主総会を開催した。

この株主総会には、代表取締役社長〇〇〇〇、専務取締役〇〇〇〇、
常務取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇、監査役〇〇〇〇が出席
した。

定刻、当社定款の定めにより代表取締役社長〇〇〇〇は議長となり開会を宣し、
本日の出席株主数及びその議決権数等下記のとおり報告し、本総会の付議議案
の決議に必要な会社法及び定款の定足数を満たしている旨を述べた。

記

総株主数（平成〇〇年〇〇月〇〇日現在）	〇〇名
発行済株式総数（平成〇〇年〇〇月〇〇日現在）	〇〇, 〇〇〇株
議決権を有する株主数	〇〇名
総株主の議決権数	〇〇, 〇〇〇個
本日出席の株主数	〇〇名
その議決権数	〇〇, 〇〇〇個

第 1 号議案 自己株式処分の件

議長は、以下の要領で自己株式を処分することについて、詳細に説明した後、
その賛否を議場に諮ったところ、出席株主の議決権の 3 分の 2 以上の賛成があ

ったので、可決確定した。

記

- ・ 処分する株式の種類及び数 普通株式〇〇株
 - ・ 処分する株式の価格及び払込時期 金〇〇〇、〇〇〇円
- 平成〇〇年〇〇月〇〇日

以上をもって、本総会の会議の目的事項はすべて終了したので、議長は、午前〇時〇〇分閉会を宣した。

上記議案の経過及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席取締役が次に記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇株式会社 臨時株主総会



議長 代表取締役社長 〇〇〇〇 印

専務取締役 〇〇〇〇 印

常務取締役 〇〇〇〇 印

取締役 〇〇〇〇 印

取締役 〇〇〇〇 印

解説

株式譲渡制限の定めがある会社が、保有する自己の株式を処分する場合においては、新株発行の場合と同様、

- ① 募集株式の種類及び数
- ② 募集株式の払込金額又はその算定方法
- ③ 金銭以外の財産を出資の目的とするときは、その旨並びに当該財産の内容及び価額
- ④ 募集株式と引換えにする金銭の払込み又は前号の財産の給付の期日又はその期間

を定め、株主総会の特別決議による承認を受ける必要がある（会社法第199条第1項、第2項、第309条第2項第5号）。

なお、株式譲渡制限の定めのない会社（公開会社）においては、取締役会の決議で足りる（会社法第201条第1項）。また、株式譲渡制限のある会社においても、株主総会決議により、上記事項の決定を取締役会（取締役会非設置会社においては取締役）に委任することができる（会社法第200条第1項）。